

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和08年06月23日
計画の名称	郡山市における住環境の整備（防災・安全）（第2期）												
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	郡山市												
計画の目標	・住宅等の耐震化を推進することにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。 ・倒壊のおそれのあるブロック塀等の撤去を推進し、市民の安全を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	35	A	35	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	郡山市における住宅等の耐震化率の向上 住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 （住宅の耐震化率）＝（耐震性が確保された住宅数）／（全住宅数）	85%	%	95%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
R3当初現況値は平成30年度住宅土地統計調査による。												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	郡山市	直接	郡山市	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅の耐震診断・市内全域	郡山市	■	■	■	■	■	9		－	
	A16-002	住宅	一般	郡山市	間接	民間	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅の耐震改修・市内全域	郡山市	■	■	■	■	■	23		－	
	A16-003	住宅	一般	郡山市	間接	民間	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	ブロック塀等の撤去に対する補助・市内全域	郡山市	■	■	■	■	■	3		－	
											小計							35		
											合計							35		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
郡山市都市構想部開発建築法務課において事業実施状況に基づき事後評価を実施	令和8年6月
	公表の方法
	郡山市ウェブサイトで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	住宅の耐震化率が85%（R3）から93%（R7）に向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	850避難路等に沿って設置されている地震等により倒壊の恐れがあるブロック等を487m分撤去し、安全性が向上した。
○特記事項（今後の方針等）	
事後評価結果を踏まえて、次期計画（R8-R12）においても安全で安心できる住まい・まちづくりの実現のため、「建築物の耐震化率の向上」に資する事業を推進していくものとする。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	郡山市における住宅等の耐震化率の向上		
	最 終 目標値	95%	建替え等による耐震化が進んでいる状況である。一方、費用負担が大きいと感じる既存住宅の所有者もいるため、目標値との差異がある。
	最 終 実績値	93%	